

台東新聞

発 行 集 宣	責 任 員 宣	任 長 任 部
東 勞 台	京 働 東	清 組 支 部

2012年10月30日
第17号



東京清掃台東支部
原田輝高書記長

東京清掃台東支部

我々の職場に9名の新しい仲間が！

7年ぶり！
新規採用獲得！

写真は、2012賃金確定闘争第二地連総決起集会で発言する台東支部・原田書記長

本年10月1日 9名の新規採用

の2010年の清掃事業
6年の特異な経過を
管轄から5年が経過し
た。情勢の変化を正しく
捉え、単一の労働組合と
ての活動の強化と結集が
求められていきます。
清掃事業は、区民にとつて
安全で安心、快適な生活
環境を保証する一日たり
ともゆるがせにできない
重要な公務・公共労働と
して、その仕事に自信と
ちからは、その日々の自
確信を持って、日々の仕事
を進めたい。日々の仕事
を充実させていく。日々
不補充の針に各々の退
採用が抑えられ、新規
など合理化攻撃がかけら
ない。台東区においては「
年度、台東区から10年間
る、台東区一般廃棄物処

理基本計画が改定され、
ごみの減量・リサイクル
の推進を図る。25年
度「3ヶ年」で台東区
全域の戸別収集を実施
します。この戸別収集を
実施するにあたり、新
規事業は、直営で行う。
その必要も、人員と機
材が不可欠な「折衝
や団体交渉」の場で、
え、全員の安全と健康
を確保し、業務の効率
とコスト削減を促進す
る。清掃事業の成果を
取り、清掃事業の成果
に勝る。清掃事業の果
を勝ち取る。清掃事業
た。新規採用の組合員
本となるよう、組合員
先輩組合員が、頑張り
ては、清掃事業の確立
ための重要な区立との
直営の重要性を、組合
認めさせるため、組合
全員が団結して取り組
ることが重要になります。

【原田輝高・書記長】